

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター
平成11年12月13日 第37報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体系数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Aphanizomenon sp.*</i>	5		
(黄鞭) <i>Dinobryon bavaricum</i>	25		
(黄鞭) <i>Chromulina sp.</i>	10		
(珪) <i>Cyclotella glomerata</i>	70		
(珪) <i>Stephanodiscus carconensis var. pusilla</i>	10		
(珪) <i>Fragilaria crotonensis</i>	50		
(珪) <i>Navicula sp.</i>	20		
(珪) <i>Nitzschia acicularis</i>	70		
(渦) <i>Peridinium berolinense var. apiculatum</i>	20		
(褐) <i>Cryptomonas sp.</i>	20		
(褐) <i>Rhodomonas lens</i>	60		
(褐) <i>Rhodomonas sp.</i>	160		
(緑) <i>Oocystis solitaria</i>	10		
(緑) <i>Closterium aciculare var. subprorum</i>	4		
(緑) <i>Closterium gracile</i>	1		
(緑) <i>Staurastrum dorsidentiferum var. ornatum</i>	140		
(緑) <i>Staurastrum pingue</i>	1		
(藍) 藍藻綱	5	0.7	0.5
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	35	5.2	1.5
(珪) 珪藻綱	220	32.5	1.3
(渦) 渦鞭毛藻綱	20	3.0	0.3
(褐) 褐色鞭毛藻綱	240	35.5	1.6
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	156	23.1	94.7
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総 細 胞 数	676	総体積	4.8E+06
種 類 数	17	(μm^3)	

- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)
ただし*印の種は群体系数(群体系数/ml)
- 注2) 優占種は が第1優占種、 が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

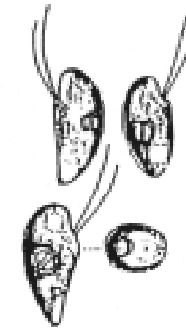
動物プランクトン

第 1 優 占 種	個体数 (個体/l)
輪虫類 <i>Polyarthra vulgaris</i>	400

第 2 優 占 種	個体数 (個体/l)
輪虫類 <i>Synchaeta oblonga</i>	100

*個体数については、プランクトンネットで採取したものを直接検鏡して計測した。

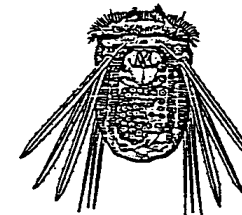
植物プランクトン第1優占種



Rhodomonas sp.
(ロードモナス)
褐色鞭毛藻綱

細胞は、長楕円で長さが約10 μm と
小型であり、葉緑体は少し赤みをおび
ている。
2本の鞭毛を有する。

動物プランクトン第1優占種



Polyarthra vulgaris
(ハネウデワムシ)
輪虫類

体は四角く、横に鳥の羽状の付属物
が4ヶ所付いている。
前部に2本の触角がある。

コメント:

植物プランクトンは、細胞数ではロードモナスが第1優占種となったが、体積でみると大型の緑藻であるスタウラスツルムが多かったことから綱別の体積占有率では緑藻が95%程度を占める結果となった。